

安心して暮らせる未来のために～「水」からくらしを守る～

ポンプディレクター



家庭や水道施設にある「ポンプ」の設計や工事、修理をしています。ふだんの生活でポンプを見ることは少ないと思いますが、実はまちの中では、家庭で使う小さなものから、プールを数秒で満タンにする巨大なものまで、たくさんのポンプがかくて活躍しています。毎日使う水を作ったり、大雨からまちを守ったり、ポンプディレクターは、そんな大切なポンプを見守り、みんなのあたりまえの毎日を支えていくお仕事です。



このお仕事について
きっかけ

設備系の仕事に興味があり入社しました。最初はポンプにくわしくなかったのですが、仕事を通してその大切さを学び、今は「みんなのくらしを支える」という強い気持ちを持って、仕事にはげんでいます。

ポンプディレクターってどんなお仕事をしているの？

計画



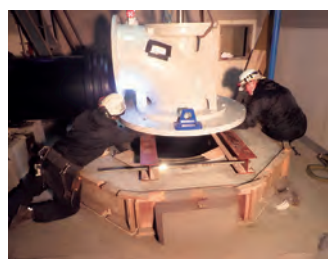
工事を始める前に、どんな手順で進めれば安全か、どんなポンプが必要かを考えます。計画書を作成したら、依頼主に工事の内容をわかりやすくしていねいに説明します。

完成



工事が終わったら、ポンプが正しく動かしきびしくテストします。すべてのチェックをクリアし、ポンプが正常に動いてくれた時は、この仕事で一番達成感を感じる瞬間です。

施工・現場監督



現場でポンプの取り付けや、配管工事を順々におこなっています。工事中は現場監督として、チームに指示を出しながら、工事が正しく安全に進んでいるかを見守ります。

メンテナンス



完成した後も、ポンプが24時間いつでも元気に動くよう、定期的に点検や修理をおこなっています。「あたりまえの毎日」をずっと支え続けるために、欠かせない仕事です。

こんな人も
働いています！

■ 経営管理（総務・経理担当） ■ 経営企画室（SNSや広報、求人担当、社内イベント運営）

この会社を教えてもらったよ！

高知の“あたりまえの毎日”を支える

株式会社四国ポンプセンター

高知市農人町2-5 TEL/088-882-9031

創業/1967年9月 従業員数/46名



よん・ポンってなんだ？



株式会社四国ポンプセンターはこんな仕事をしています

水再生センターなどの工事

みんなが毎日使うきれいな水をとどけたり、よごれた水をきれいにもどしたりします。まちづくりに欠かせないポンプ施設の工事をおこなっています。



農業用・排水用ポンプの工事・整備

田んぼに水をとどけたり、大雨の時にまちが水びたしにならないよう、安全な場所へ水をかき出したりできる大きなポンプの工事・整備をしています。



設計・施工管理

現場を調べて図面を書き、工事のスケジュール管理まですべて担当します。はじめから終わりまで、工事が安全に進むよう支えるお仕事です。



災害時などの緊急対応

大雨などの災害時や設備の故障など、緊急時にはすぐに専門スタッフが現場へ急行します。いち早くトラブルを解決し、地域の安心と安全を守ります。



CHECK! 見て、学んで、実感する！地域を支える水のプロの仕事

小学生を対象に排水機場の社会科見学をおこなっています。大雨などの水害からまちを守っている仕組みや、水インフラを守る仕事の重要性、ふだんは見られない巨大なポンプが持つ規格外のパワーなどを、見て、感じて、楽しく学べる内容となっています。

